

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年07月28日

計画の名称	勝浦市宅地耐震化推進事業（防災・安全）														
計画の期間	令和03年度 ～ 令和03年度（1年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	勝浦市														
計画の目標	大規模盛土造成地を把握し公表したマップに基づき、箇所ごとの優先度を評価し計画的に進めるための第二次スクリーニング計画を作成し、市の総合的な防災対策の推進を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		8	A	8	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和3年度当初		令和3年度末
1	・第一次スクリーニング（盛土マップ作成）に基づき、第二次スクリーニング計画（既存資料及び現地調査により優先度評価）を作成する。			
	・第二次スクリーニングを計画的に進める為、第二次スクリーニング計画を作成する。第二次スクリーニング計画作成	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	勝浦市	直接	勝浦市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査（勝浦市）	第二次スクリーニング計画の 作成（43箇所）	勝浦市	■					8		-
											小計						8		
											合計						8		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
第一次スクリーニングにより抽出された市内43箇所の大規模盛土造成地について、国土交通省のガイドラインに基づき、変動予測調査（現地踏査、第二次スクリーニング優先度評価、宅地カルテ作成等）を行った。	令和4年7月
	公表の方法
	市のホームページに掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングにより抽出された市内43箇所の大規模盛土造成地について、第二次スクリーニング優先度評価及び宅地カルテの作成をすることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
優先度A2判定となった2箇所について、令和5年度に第二次スクリーニングを行う。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	